

グループホーム旭ヶ丘園

(参考様式1)

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	「尊厳に立つ」を旭生会の理念として掲げています。新入職時には「理念の理解」として意味を読み深め、職場内研修においても理念を共有し実践に繋げることができるようになっています。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常的にはグループホーム周辺をご入居者様と散歩をして地域の方と挨拶を交わしています。避難訓練についても地域の方に参加して頂き、その後施設内へ案内し構造や非常口の場所を確認しました。徐々に交流の機会が増えています。	コロナ禍において様々な交流が制限され、現在も運営推進会議や地域の活動が制限されている中、感染対策をしながらできる活動を増やす。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	2ヶ月毎に運営推進会議を実施、グループホームでの取り組みや状況を写真を交えて報告し、頂いた意見や助言を活かしながらサービスの向上へ繋げています。書面開催の場合でも同様に個別に報告しています。	来年度は対面での開催機会が増えると思われる。意見交換も増え、サービスの向上に繋がるよう取り組む。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営にあたり不明な点は市の担当者に相談や報告を行っています。来年度は介護サービス相談員の受け入れを行い、市の職員の方から直接ご入居者様へ困りごと等の聞き取りを行います。また地域包括支援センターより運営推進会議に出席頂き事業所の取組等の報告を行っています。書面開催の場合は資料を送付しご意見を頂いています。	市の担当者と日頃から連絡を取り、時に意見やアドバイスを受けられるように実施している。		

5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	身体拘束適正化の為の指針に沿って、3か月毎の身体拘束委員会、年に2回の職員勉強会を実施し身体拘束をしないケアの取り組みを実施しています。特に言葉使い、不適切なケアについては職場内研修を行い、日常的にも指導を行っています。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	身体拘束適正化の為の指針の説明、年間計画、会議録を確認。GH協会の動画等も活用し身体拘束をしないケアに取り組んでいる。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃されることがないように注意を払い、防止に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	高齢者虐待防止の為の指針を整備、定期的に勉強会を開き虐待についての様々なケースを学ぶ事で虐待防止に繋げる事が出来ています。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	高齢者虐待防止の為の指針の説明、年間計画、会議録を確認。GH協会の動画等も活用し虐待防止に繋がっている。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	成年後見人制度を活用しているご入居者様やこれから活用するご入居者様がられるが、制度については関係者から助言をもらいながらグループホームとして出来る事を支援しています。		
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居の際は重要事項説明書・契約書・料金等について説明を行い同意を頂いています。		
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	運営推進会議の際ご家族より意見を頂くほか、日常的な意見やご要望についてはコミュニケーションアプリ「ライン」や「メール」でご家族とつながる事により、意見を伝えやすい環境作りを行っています。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	意見箱等は設置していない。ラインやメール等のツールを活用している。実際の意見も確認。ラインは管理者とグループホームのアカウント2つ設定しておりどちらでも活用可能な状態にしている。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年に2回職員面談を行う他に普段から運営について管理者とコミュニケーションを図っている。また、毎月のユニット会議に管理者も出席し意見を聞く機会を設け意見の反映を行っています。		

11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年に2回人事考課制度を活用して評価を行い、「努力している所・成果を上げた所・今の課題・努力が必要な所」を明確化し年に2回の面談で活用する事でやりがいと目標をもって働けるように取り組んでいます。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	人事考課制度の説明。 業務力考課表・働き方の指針・年2回の面談を行う事によりやりがいと目標を持って働けるように取り組んでいる。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	各団体より研修案内が届いた際には職員へ公表し希望者を募り参加させています。 来年度は喀痰吸引研修や認知症実践者リーダー研修等へ参加予定です。 オンライン研修にも対応できるようにネット環境やパソコンなどのハード面の準備も確保しています。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年間の研修参加は23件 認知症実践者研修やファーストステップ研修に参加している。事業所から研修参加の声かけをしている他に研修情報を開示し職員が自発的に参加できるようにしている。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	オンライン上ではありますが認知症実践者研修やファーストステップ研修等の様々な研修にスタッフが参加する事により同業者との意見交換が出来たようです。その他オフラインでの研修や交流会の機会はまだまだ少ないですがグループホームの横の繋がりを広げられるように進めて参ります。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	スタッフへは赤本に書いてある基本的なグループホームの支援内容を読み合わせて共通認識を持つようにしています。 個人の能力に合わせて家事に取り組んで頂いたり、家庭菜園などできる事を模索しながら一緒に進んでいます。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>携帯電話をお持ちの方は充電等の管理やスタッフから馴染みの方への電話の提案を行っています。馴染みの方から電話があった際には面会できる事をこちらから伝え、伝え関係が疎遠にならない様に働きかけました。</p> <p>手紙を送って下さる方には本人にかわり代筆し近況や写真を載せて返信した所、馴染みの方やご家族にも大変喜んで頂きました。</p>	<p>面会を自粛されるケースも多く馴染みの方から連絡も控える事もあった。グループホームからアプローチし面会や電話をかけてご本人に繋ぐなどの支援を行っている。</p>		
----	------------------	---	---	--	--	--	--

II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>ご本人の思いが訴えられる方についてはコミュニケーションを図り把握に努めていますが、思いをうまく話せない方については、表情や発する言葉からその方の立場に立って把握するようにしています。</p>			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>昨年度は新規開所に伴い全員新規での入居となった。今年度は現状に即した介護計画になるようにケアプランの見直しを行った。本人・家族・医療機関より意見を頂きながら介護計画を作成しています。</p>	<p>介護計画書、基本情報、課題分析を確認する。計画作成担当者は2名で1名は介護支援専門員。もう1人の計画作成担当者の助言・指導を行いながら作成する。</p>	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>介護計画書について今年度全員見直しを行い現状に即した計画を作成している。</p>
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>睡眠状態を見える化できる眠りスキャンや介護ソフトを利用し睡眠状態、睡眠中の脈拍・呼吸数、ケース記録や食事量、バイタル等の様々な情報を集約し統計を取る事で推測ではなく実績とした根拠あるケアに結び付ける事ができています。</p>		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>介護ソフトほのぼの・眠りスキャンの活用を確認。見える化された情報を主治医や他職種へ共有し健康管理やケアに繋げている。</p>

19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	認知症があるご入居者様は夕方から夜にかけて帰宅願望や徘徊がみられます。遅番スタッフの勤務時間を11時から20時にすることで落ち着かない時間帯に個別対応が出来るようにしています。	柔軟な支援・サービスの多機能化について取り組んでいる。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	地域資源との協働については避難訓練時の消防隊員・地域の方の参加をお願いしています。その他ご希望時に訪問販売車の買い物・外出支援・移動図書館の利用を行っています。	入居前の情報やご家族からの情報を把握する様に務めている、他にも移動図書館や訪問販売車の活用も行っている。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご入居者様はご家族と相談しながら往診の主治医の先生に介入して頂き日常的な健康管理を行っています。専門的な診察が必要な場合は病院受診を行っています。必要時は主治医に紹介状を依頼、付添いに関しては日頃健康状態を把握している看護師が行い、的確な情報連携を行い適切な医療を受けられる様に取り組んでいます。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご入居者様が入院した際は基本情報・看護サマリー等の情報を提供し、同時に主治医との連携も行っています。入院中も地域連携室や看護師の方との情報共有を行っています。退院前には病院の地域連携室と連絡を取り退院時の情報や退院時処方などの調整を行い退院がスムーズに行えるように連携を行っています。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入院の際は基本情報や看護サマリー等の情報を共有し入院・治療がスムーズに行えるように支援している。退院時はグループホームスタッフが送迎をしている。

23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご入居者様の状況変化時には重度化した際の対応や緊急時の対応等説明しています。必要に応じて急変時の対応や終末期のあり方について説明、相談を行っています。	/	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居契約時に説明を行い、その後は入居者様の状況に応じてご家族へ報告・説明を行っている。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご入居者様急変時のオンコール体制を含めた初期対応は実践できている。応急手当で初期対応の訓練は今後取り組んでいきたい。	/	/	/

25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<p>A. 十分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>非常食・水は30名分3日分の準備をしています。災害・火災想定避難訓練を年に2回実施しています。訓練結果・内容は全職員に周知しています。災害発生時のBCP計画は今年度中に作成完了する予定です。地域との協力体制が今後の課題となっています。</p>	<p>他のグループホームの取り組みとしては年に2回消防の方に来て頂いたり、月に1回避難・消火訓練を実施している事業所もある。全スタッフが避難方法を習得する様に訓練を繰り返す必要がある。大がかりな訓練ではなく想定訓練で短時間で行う事も効果的であり、来年度から月のスタッフ会議に盛り込み全スタッフが習得する様に取り組む。</p> <p>地域との協力体制といった点では民生委員・近隣住民の高齢化が進んでいる事で交流が徐々に減っている地域もある。外を散歩し近所の方と挨拶をする事で顔を知ってもらうだけでも地域との協力体制に繋がる。福平校区は人口が増えているエリアになる、児童数も増えている。つまり若い人達が多く入ってきている。どちらかと言うと若い人が増えると近所付き合いが希薄になってしまう。そして、若い人ほど高齢化についての考えや認識が薄い(将来的にまだ先の話である為自分事として捉えにくい)その為若い人向けのアプローチも今後必要になる。</p> <p>グループホームとしての認知度は低い旭生会の認知度は高い。旭生会と連携してまずは知ってもらう事が重要。</p>	<p>A. 十分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>非常食・水の備蓄は3日分ありますが、その他の備品(トイレや寒さ対策用品)が不足しています。またBCP計画についても未策定で今年度中に作成予定との事。災害はいつ・どこで起きるかわからないので早めに作成し修正等を行った方が良いと思われます。</p>
----	------	---	--	--	--	--	---

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>4月10月に接遇に関する内部研修実施、動画を活用するなどしています。</p> <p>その他虐待の芽チェックリストや不適切なケアチェックリストを活用し定期的に自身のケアの見直しを行っています。</p>	/	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>日頃の指導の他に動画を活用し知識を習得するように心がけている。</p>
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>職員の都合に合わせてではなく、ご入居者様の体調やその時の状態に合わせて食事や入浴などの支援を行っています。</p> <p>夜間は定時でのトイレ誘導やオムツ交換などの支援を行うのではなく、眠りスキャンを使用し眠りが浅い時、覚醒時にトイレ誘導やオムツ交換などの支援を行う事で睡眠の妨げにならないように配慮しています。</p>	/	/	/
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>ご入居者様と一緒に野菜を切る、調理した料理を盛り付ける、食器洗いやふき取り等を日常的に行っています。</p> <p>特に今年度は行事食や食事レクリエーションを積極的に実施しています。</p>	/	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>ヨシケイキッチンを活用する事で職員の負担を減らし一緒に調理する事に繋げている。その他にも食事レクリエーションとして秋の食を楽しむ会や外でのバーベキュー等以外にも日頃から食事レクリエーションに取り組んでいる様子が見える。</p>
	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>食事量や栄養バランスについてはヨシケイキッチンに調理メニューを依頼しており管理栄養士が監修した食事を提供しています。</p> <p>水分量は様々な種類の飲み物を準備・提供する事で必要量の水分確保につなげています。</p>	/	/	/

30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	介助が必要な方は毎食後口腔ケアの支援を行っています。歯間ブラシ等準備しご入居者様に応じた対応を行っていますが、一部の自立している方の定期的な口腔内の状態把握や口腔ケア用品の交換を行っています。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様に合わせた口腔ケア用品を準備してケアをしている。ご自身で口腔ケアされる入居者様については定期的に口腔内状況を確認している。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	オムツ外しにより日中のオムツ使用者はいらっしゃいません。排泄パターンや排泄内容を踏まえ個別にトイレ誘導やパット交換を行っています。排泄の訴えができない方は排泄記録を活用しその方に合わせた排泄介助を実施しています。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	その方に合わせた排泄のアプローチを行っています。入居時オムツを使用していた方のオムツ外し事例もありました。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	おおまかな入浴日や時間帯は決まっていますが、体調やご希望に合わせて入浴日は柔軟に対応しています。入浴時間もご本人と相談して決めるようにしています。		
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	眠りスキャンを使用し睡眠状態を把握する事で生活リズムの改善や一人ひとりの睡眠状態に合わせたケアを行う事が出来ます。		
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	かかりつけ薬局の薬剤師と週に1回情報交換と服薬指導を受けながら薬の情報を把握しています。また服薬シートをかかりつけ薬局に準備してもらい誤薬予防にも努めています。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	薬局の薬剤師より直接助言指導を受けている。協力体制にある為誤薬防止のシートを活用する事で誤薬防止に努めている。

35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	夏祭りや食欲の秋と題したお祭りやドライブ、食事レク、運動会などのイベントを開催し楽しみや気分転換を図れるように努めています。個人の嗜好品に関してはご家族に持って来て頂いたり、近くの物産館へ外出し購入するなどしています。	毎月の広報誌を参照 新型コロナウイルスの感染についても感染状況を見ながら活動範囲が増えている。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日常では近所の散歩、しんのすけ(犬)と散歩を行っています。慈眼寺公園や海沿いドライブ、物産館へ買い物などを行い外出支援を行っています。1名ですが自宅に帰りたいと希望がある方で、家族の了承頂き自宅へ帰り馴染みの物を持って帰る。といった事を行いました。	その日の気候や天気にもよりますが日常的に散歩や外での活動を行っています。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	買い物については訪問販売車や物産館・タイヨーへお連れしています。その際はお金を持ち使えるようにしています。日常的に現金を持っていらっしゃる方は1名です。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	携帯電話をお持ちで管理ができない方はこちらで管理し希望時は電話をかけたり繋いだりと支援を行っています。また希望される方にはビデオ通話も提案させて頂いています。その際は安心して会話できるように居室にて行って頂いています。			

39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	共有の空間である食堂は季節を感じられる飾り物や創作物の掲示物など安らげる空間作りに取り組んでいます。食堂の席は皆様こだわりや他者との相性・認知症もある為その都度ご意見を取り入れながら席替えを行っています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	建物内部については直接見学を行い構造や備品・飾り物を確認。安全に配慮し過ごしやすい空間作りを行っている。
----	---------------	--	--	--	--	--	--

IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40		本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご自身の思いや願いに沿えるように、取り組んでいます。特に認知症の症状である帰宅願望や徘徊に関しては出来るだけ本人の気持ちに沿えるようにお一人お一人時間を取り一緒に外に出るなどし対応しています。			
41	本人主体の暮らし	本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居前のアセスメントでご自身やご家族に聞き取りを行い、情報をスタッフに周知した上で支援を行っています。身寄りが無く情報が不足し集められない方もいらっしゃいます。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	全体的に評価が高いです。健康管理・体調管理は介護スタッフ・看護師を中心に変化があれば主治医や訪問看護との連携、病院受診を行っておりケア・支援を提供できています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々のバイタル測定や定期的な体重測定・その他健康管理を行い、数値化し見える化した情報を主治医に報告している。情報共有がスムーズに行われている。
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	基本はご自身のペースでこれまでの暮らしの様に生活して頂くように努めていますが、共同生活にもなる為、対応できない場面もありますがご本人の意向があれば			

	生活の継続性			時間帯や形を変えるなどし意向に沿えるように配慮しています。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居前になじみのものや大切にしているものを持ってきて頂くようにご本人・ご家族にお話しています。馴染みの物を持ってきて頂いたり、生活を送る中で新たな思い出の物が増える事もあります。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居前にご家族へ馴染みの物を出るだけ準備して頂くようお願いしている。棚類は新たに購入したものが多くその他の鏡やテーブル、置時計やラジオ等持参して使用している。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	外への散歩はこちらからお声掛けし実施しています。希望の際すぐに対応できない場合もありますが、時間を作り外出できるようにしています。園での行事は毎月実施しており、季節に合わせた催しを行っています。			
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	概ね出来ています。自立支援や、生活の中での家事・作業に関してその方にできる事をお願いし役割として実施して頂いています。そのようにスタッフにも指導しています。中には入院・退院後で出来なくなった方もいらっしゃいますが、その中でも何かしらの役割が持てるように今後取り組みます。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	1日の中で皆様何かしらの活動を行っています。共通する活動は体操や、レクリエーションですが個別には、食事レク、作業レクなど様々な事を提案し一緒に活動しています。また、集団生活が苦手な方は居室にてゆっくり時間を取りお茶を	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	食事レクや作業レクにも積極的に取り組んでいる。口腔体操など集団的な活動もあるが個別な活動が多い。余暇活動が充実する様に日々試行錯誤している。	

				飲みながら会話するなどしていま す。			
48		本人は、自分なりに近隣や地域の 人々に関わったり、交流することがで きている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	近所の散歩や地域の方の面会も あり、以前と比べると交流機会が 増えています。 今年は花の苗を育て近隣の事業 所へ配りました。	散歩の際に近所の方と挨拶を交わ すことが多い。 徐々に交流機会が増えつつあるが 機会を多く持てるように取り組むこ とが必要。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員 や地域の人々と親しみ、安心の 日々、よりよい日々をおくることができ ている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今年度もコロナ禍で制限はありま したが、感染対策を行いながら地 域の方との交流やご家族との交 流を徐々に広げて参りました。 ご入居者様にとって在宅生活を 継続する事よりグループホームで 生活する事が安心でより良い毎 日に繋がっていると感じます。 来年度はさらに交流機会も増え る事と思います。ご入居者様の安 心・安全を守りながら交流を広 げ、さらに楽しみをもって日々過 ごして頂けるように努めます。	昨年度の反省を踏まえ コロナ禍において、「感染対策を行っ た上でどのように取り組んでいる か」、を主軸において自己評価を行っ た。その結果を踏まえ今回災害につ いて話し合いを行い、有意義なご意 見をいただき来年度への取り組みへ とつながった。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	評価項目の中で17・18・26・28・3 0・34・39・44・47についてはグル ープホーム内を見学し状況を説明し ながら評価を行った。 他の項目については会議録や実際 に使用している資料をみて頂き評価 を行った。 今回は25災害以外は、A もしくは B となり全体を通して出来ているとい う内容となった。 25災害に関しては運営推進会議で 話し合った内容を来年度取り組んで 頂きたい。